

食道癌再発症例における予後因子の検討

1. 研究の対象

埼玉県立がんセンターにおいて2007年-2017年に食道癌に対して、手術もしくは根治的
化学放射線療法を施行した患者

2. 研究目的・方法

本研究は単施設後ろ向き観察研究である。当院にて食道癌に対して治療を受けた患者受
けた患者について以下の臨床情報を電子カルテより取得する。年齢、性別、手術日、腫瘍
部位、治療前病期（UICC-7版）、治療前採血結果（Alb, CRP, 腫瘍マーカー一値, Hgb, 好中
球数, リンパ球数）、手術情報（術式、術後合併症、入院期間）、病理組織学的診断（病
期、化学療法効果、脈管侵襲の有無と程度、根治度）、死亡の有無、死因、再発の有無、
再発までの期間、再発部位などについて収集する。再発後生存に影響を与える因子につい
て検討する。

研究実施期間：1年間

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：

年齢、性別、手術日、腫瘍部位、治療前病期、手術情報、病理組織学的診断、予後 等

試料：

なし

4. 試料・情報の公開

研究責任者は研究計画書の変更及び研究の進捗に応じて適宜更新します。また、研究を
終了したときは、遅滞なく当該研究の結果を報告致します。研究者は本研究の成果を病理、
がん、消化器関連学会、論文等において発表することにより公表します。

5. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望
があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計
画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町小室 780

埼玉県立がんセンター 消化器外科

電話 048-722-111 (PHS 5505)

菅原弘太郎

研究責任者：

〒362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町小室 780

埼玉県立がんセンター 消化器外科

電話 048-722-111 (PHS 5505)

菅原弘太郎

共同研究者：

〒362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町小室 780

埼玉県立がんセンター 消化器外科

電話 048-722-111 (PHS 5504)

福田 俊

-----以上